

観点別学習状況の評価の 導入と高大接続

—大学入試・入学後教育への期待と課題—

2023年11月9日[木] 14:00–16:00

開催方法 対面 および オンライン (Zoomウェビナー)

対面会場 名古屋大学東山キャンパス
ES総合館1階 ESホール

事前申込 (締切 10.31) 参加無料 対象: 大学教職員、高校教員、研究者など

定員: 150名 (対面)、500名 (Zoom)

学習指導要領の改訂に伴い、2022年度から高等学校において観点別学習状況の評価が導入された。この改革は「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点から評価を行うことで授業改善を図るとともに、生徒の主体的に学ぶ力の育成を目指すものである。

このように高校教育が変化する中、大学には観点別学習状況の評価を入学者選抜や入学後の教育につなげることが求められつつある。本セミナーでは、改定後の学習指導要領下で培われる能力を、大学が適切に評価できるのか、また、入学後教育に活かすことができるのかについて、筑波大学アドミッションセンター センター長 大谷奨教授に講演していただく。

講師 大谷 奨 (おおたに すずむ)
筑波大学 アドミッションセンター長・教授

申込方法 下記リンクまたはQRコードよりお申込みください。
<https://forms.office.com/r/gqqgNbdvuj>
なお、定員に達し次第締め切りとさせていただきます。
※上記より申し込みできない場合、問合せ先のメールアドレスまでご連絡ください。



参加方法 (対面) 参加申し込みのうえ、当日会場へお越しください。
(オンライン) 接続先は、参加申し込みされた方に後日お知らせします。

お問合せ 名古屋大学教育基盤連携本部アドミッション部門
メール: nuqa@t.mail.nagoya-u.ac.jp

主催: 東海国立大学機構 アカデミック・セントラル 高大接続連携部門
共催: 岐阜大学 教育推進・学生支援機構 アドミッション・センター
名古屋大学 教育基盤連携本部 アドミッション部門

プログラム

- 13:30 受付
- 14:00–14:05 主催者挨拶
藤巻 朗 (アカデミック・セントラル本部長)
- 14:05–15:25 講演
「観点別学習状況の評価の導入と高大接続
—大学入試・入学後教育への期待と課題—」
- 15:25–15:55 質疑応答
- 15:55–16:00 閉会挨拶
松永 洋介 (高大接続連携部門長)

※プログラムの内容等は、諸般の事情により変更となることがありますので、ご了承ください。